



## 思い出に残る修学旅行！

＝広島平和記念公園・大久野島方面＝

### 目 的

- ①戦争や核兵器・毒ガスの恐ろしさを知り、平和の尊さを知る。
- ②聞き取りや見学を通して、平和な世界を求める生き方を考える。
- ③集団生活を通してルールを守り、みんなで協力することの大切さを知る。

10月14日(日)、待ちに待った修学旅行。さわやかな秋晴れの中、広島に向け出発しました。四条畷駅から新大阪駅までの車内は、日曜日の早朝ということもあり朝のラッシュにもまれることなく予定通りに新大阪駅に着きました。新幹線では、ワイワイガヤガヤ言っている間に広島に到着しました。

### 行 程

{往} 四条畷駅＝広島駅＝記念公園(平和学習)＝忠海港・・・船＝大久野島(宿舎)  
{復} 活動(平和学習・釣り・ウォークラリー)～船・・・三原港＝三原駅＝新大阪駅＝学校

### 【平和記念公園にて】

「被爆体験された方からのお話」「昼食」「資料館見学」「集会」「碑めぐり」

＜被爆体験の聞き取り＝原 廣司さんのお話＞

平和記念公園到着後、原さんから被爆体験のお話を聴きました。8月6日の朝、広島に原爆が落とされたとき原さんは13歳、中学1年生でした。自分の目で見た当時の広島の悲惨な事実のお話でした。また、子どもたちの質問にも丁寧に答えて

いただきました。

子どもたちの聴く態度もとても良かったです。約1時間の取り組みでしたが、戦争について考える時間になりました。昼食後(宅配お好み焼き)、資料館では展示されている資料を通して原爆の恐ろしさを学習し

ました。続いて「原爆の子の像」の前で折りづるセレモニーを行い、全校児童で作った折りづるを捧げました。その後、活動班で協力し、公園内の碑めぐりをしました。平和の大切さを改めて考える機会になりました。



## 【大久野島にて】

「ナイトウォーク」「集会」「毒ガス資料館見学」「釣り」「ウォークラリー」

平和公園を出発し、忠海港までバスで移動。約 15 分間船に乗り大久野島に到着。夜のナイトウォークでは、栈橋で青白く光る不思議な海ほたるを観察して就寝しました。



翌朝は、とても良い天気でした。「毒ガス慰霊碑」の前で平和セレモニー。折りづるを捧げた後、リコーダーで「ひろしまの四季」の演奏をしました。毒ガス資料館では日本が毒ガスを製造していたという事実を学習し戦争の恐ろしさを実感しました。

朝食後、瀬戸内海に浮かぶ島々を見ながら「釣り」や「ウォークラリー」を楽しみました。初めて釣りをする子もいましたが、教えてもらいながら挑戦していました。私の近くで釣っていた子はベラを釣り上げていました。自然の中で本当に楽しそうに過ごしていました。

1泊2日の修学旅行、たくさんの楽しい思い出が出来たのではないのでしょうか。当日、午後7時ごろの解散になりましたが、多くの保護者の方に迎えに来ていただきありがとうございます。子どもたちが修学旅行で学んだことを、残りの学校生活に活かしていけますように、今後ともご協力をよろしく願いいたします。

## 大東市小中学生弁論大会に 濱田希心さんが出場決定！

### 学校紹介は5年生 山下恭葉さん

第7回大東市小中学生弁論大会が11月16日（金）にサーティホールで開催されます。本校からは6年1組濱田希心さんが出場することになりました。小学生は1,235名の応募があり、その中から本選に出場できるのはわずか5人で、その中に本校の濱田さんが入りました。また、学校紹介は各小学校から1名、5年生がスピーチをしますが、本校は山下恭葉さんです。2人の頑張りを期待したいと思います。当日の観覧はどなたでも可能ですので、是非サーティホールへお越しください。

< 第7回大東市小中学生弁論大会 >

日時 平成24年11月16日（金）午後2時 開会

場所 サーティホール（大ホール）

内容 ・小学生6年生弁論（5人） ・中学生弁論（5人）

※小学生1,235人、中学生3,027人の中から選ばれた10名が本選に出場します。

・小学5年生が1分間スピーチ（13名）